

16・ハリマーク

1
VSM 110-15

2
ウルトラスパウター

3
丸山製作所

4
丸山

5
丸山

8
-200-

7
-400-

8
-600-

9
-800-

10
-1000-

11
-1200-

12
-1400-

15 室内灯
16 作業灯
17 排水ポンプ
18 排水ポンプ



20
← 上 昇
← 下 降

13 注油
14 注油

21
排水ドレン

24
29
20 10 0 10 20

22
ターニングナル パイロットランプ オーバーヒート 警告 灯 エンジン油圧 パイロットランプ

23
後 車 灯 グローランプ チャージ バイロットランプ

25

目 録	サブ	ランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ

26

目 録	サブ	ランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ

27

目 録	サブ	ランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ

28

目 録	サブ	ランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ
ターニングナル	パイロットランプ	オーバーヒート
エンジン油圧	パイロットランプ	警告 灯
後 車 灯	グローランプ	チャージ バイロットランプ

30
▲ 注意
換りの距離や、排水量は自
分の範囲内で、周囲の障
害に配慮すること。

31
▲ 注意
点検、調整、整備時には必ず
エンジン停止し、キー
を抜くこと。

32
▲ 注意
安全に作業するためには
必ず安全装置をよく点
検し、整備の正しい方
法に従って作業すること。

33
▲ 注意
バッテリー充電、点検調
整時には必ずバッテリー
コードマイナス端子を外
すこと。

34
▲ 注意
ノズルから液体が噴出し
ます。エンジンが高温中
は、噴射部に近づかないこと。

35
▲ 注意
燃料水漏れおよび油漏れを
検出している範囲から、燃料
水は絶対に注ぎません。

36
▲ 注意
薬剤の取り扱い注意
使用する薬剤の取扱説明書
をよく読んで正しく使用す
ること。

37
▲ 警告
作業半径内立入禁止
最大作業半径 8m

38
▲ 警告
洗浄液・薬剤の取扱い
●洗浄液の噴射は、十分に注
ぎ、洗浄タンクの底面を安全な
方法で行うこと。
●洗浄液は、安全な場所に注
ぎ出すこと。

39
▲ 警告
噴射は、体に当たると皮膚を
傷めます。噴射は、体に
当たらないように注意し、
安全な方法で行うこと。

40
▲ 注意
高温注意
さわると火傷
をすることが
あります。

41
▲ 警告
噴射ガスは、
人体に有害で
す。室内や狭
い場所で使用
しないでください。

42
▲ 注意
火気厳禁
噴射液を使用
の際は、火気
を厳禁すること。
●点検、整備するときは、
エンジン停止し、キーを
抜くこと。

43
▲ 注意
●噴射液に巻き込まれるの
でカバーを開けたままエ
ンジンを使用しないこと。
●点検、整備するときは、
火傷を避けるためエンジン
ルーム内の部品が冷えて
から行うこと。